

かわらばん

KAWARABAN
秋号



Contents

- ① 訪問看護ステーション開設について
- ② 手術室・中央材料室の紹介 杖の選び方
- ③ 通所リハビリテーションだより 老健だより ツボで疲れ目対策
- ④ 災害時のお薬の備えはできていますか？ ハザードマップを確認しましょう！

発行年月日／ 2023年10月15日 発行人／理事長 難波 義夫 編集／金光病院広報委員会
〒719-0104 岡山県浅口市金光町占見新田740 e-mail konkou-hos@mx1.tiki.ne.jp
TEL(0865)42-3211(代)・FAX(0865)42-5801 U R L https://konkohp.jp/
TEL(0865)42-3261 (診療予約専用ダイヤル)

訪問看護ステーション開設について 訪問看護ステーション 山下 かおり

このたび、金光病院訪問看護ステーションを新規開設させていただくことになりました。

私たちは、地域に密着し、多くの人に親しまれる訪問看護ステーションを目指します。

近年、在宅生活が重要視されるようになってきました。

誰もが、病気を患い介護が必要な状態になっても「住み慣れた自宅で生活がしたい。最期の時は少しでも家族の傍にいたい」と願うものです。

しかし、在宅療養を考えた際には、介護や医療のできる環境が整っていないからなど、多くの壁があり、あらゆる不安を抱え、在宅療養を断念せざるを得ない状況があります。

そんなときこそ、私たち訪問看護師の出番です。

療養者はもちろん、周囲で支える家族の方へも療養生活についてアドバイスをさせていただき、看護師は状態観察や身体保清、必要な医療処置等を行い、家族と一緒に、療養者の生活を支える事ができるのです。看護師が自宅へ訪問することで、療養者自身も安心して自宅で生活を営む事ができます。

また、主治医やケアマネジャー等、他職種との連携を行いあらゆる不安の解決の手助けができるようにしてまいります。

些細なことでも遠慮無くご相談いただき皆様の願いを叶えるとともに、療養者と家族が自宅で生き生きとした生活が送れるよう、地域社会に貢献してまいります。

新規開設であり、まだまだ未熟な私たちですが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



手術室・中央材料室の紹介

手術室看護課 看護師 三宅 悦子

手術室・中央材料室には、看護師3名と看護助手2名のスタッフが在籍しており、院内の滅菌作業、手術、検査、処置等の業務を担当しています。

当院の理念である、「地域の人々の健康と命を大切にします」を基に、地域住民の皆様のため、思いやりのある看護、適切な看護技術を提供し、手術を受ける患者様の権利と安全を守り、貢献できるよう、日々、奮闘しています。

毎週火曜日には、外科系医師と共に、カンファレンスを行い、当院での手術や治療を希望された方々のため、安全、安楽に手術が行えるよう情報共有し、スタッフ一同協力し合いながら業務を行っています。

手術前には、術前訪問を行い、病気、麻酔、手術に対する不安や疑問についてお答えし、緊張感が緩和し、安心感が得られるように努めています。外科は腹腔鏡下消化器手術、整形外科は骨折手術、泌尿器科は経尿道的手術を、年間360件しています。脊椎手術、股関節手術も岡山大学病院の整形外科医が来院して行っています。



杖の選び方

リハビリテーション課 理学療法士 山内 哲雄

怪我や足腰の衰えなどで移動が不安になったとき、真っ先に思い浮かぶのは「杖」ではないでしょうか。

今では簡単にホームセンターなどでも購入でき、T字、3～4本足の多点杖、松葉杖、ロフトランド杖等、多くの種類が売られています。

杖にも服や眼鏡と同じようにその方に合ったものがあるのです。

選んだ杖が使う方の「歩き方・使用場所・身体機能」に合わないといきにくいだけでなく、それが原因で悪影響を及ぼすことがあります。

例えば3～4本足の多点杖は見た目からも、安定感があり万能に感じる方が多いようです。平坦なところでは良いのですが、屋外や段差が多いところや畑・不整地を歩くのには向きません。それどころか逆に転倒の危険性も高くなってしまいます。

杖はご自身で購入したり、ご親族からプレゼントされることもあると思います。

杖の導入を検討する前に当院スタッフに声をかけていただければリハスタッフがご相談に応じます。また、いろいろな杖を見てみたいといった要望にもお応えできます。

購入の必要はありませんのでお気軽に(笑)



通所リハビリテーションだより

介護福祉士 大西 葉子

『車椅子での外出はムリって思っていないですか?』

長距離の歩行が困難な方、車いすをご利用になっている方など、外出には消極的になりがちのことと思います。そこで車椅子に座ったまま乗車できる福祉車両のご紹介です。

車の乗り降りが大変だと感じたら、社会福祉協議会などで、車椅子や福祉車両の無料レンタルをしています。買い物、ドライブ、旅行など気軽に安心して外出したいですね。また、通所リハビリでも高齢者や体の不自由な方がストレスなく快適に乗れる車がありますのでどうぞ安心してご利用下さいませ。

見学・体験利用することも可能なので、お気軽にお尋ねください。

連絡先：TEL 0865-42-3179
(通所リハビリテーション直通)



スロープを片手で引き出しが可能で、乗降が電動でできるので、女性やお年寄りの方でも、安全に楽に介助ができます。



車椅子で車内に入った様子です。足元が広くゆとりがあります。

老健だより

介護福祉士 神原 朋生

老健では、敬老の日のプレゼントを兼ねて、9月度の行事として、スタッフ手縫いのコースターをもとに、オリジナルコースターを作っていました。

まずは、数種類の柄のコースターの中からそれぞれ好きなものを選んでもらいます。「どれにしようかな?」と迷われる方もいれば、「これ!!」と、すぐに決められる方もいらっしゃいましたが、それぞれに好きな柄を選んでいただくことが出来ました。

次は、装飾に使うリボンやアップリケ選びです。この作業も、みなさま楽しそうに「あれもいいね。」「これもいいね。」と、選んでおられました。

装飾するものを選んだあとは、コースターに貼っていきます。それぞれ好きな位置にレイアウトされ、世界にたった一つのオリジナルコースターが出来上がりました。

選ぶこと、考えること、指先を使うことが出来るリハビリも兼ねた楽しい作業になりました。

最後には、お一人ずつ、コースターを持ってもらって記念撮影を行いました。



ツボで疲れ目対策!

リハビリテーション課 鍼灸師 福原 清次

だんだんと秋らしくなってきましたね。

読書の秋とも言いますが、最近ではパソコンやスマホなどをよく使う方も多いと思います。

そこで今回は、目の疲れに効く「太陽穴」というツボをご紹介します。

「太陽穴」は眉毛の外側と目じりを結んだところから、指2本分後ろのくぼんだところにあります。

人差し指や中指などで、5秒ほど軽く押しつけて下さい。

少し目の疲れを感じた際に、3回3セットほど実施してみると、すっきりしますよ。



災害時のお薬の備えはできていますか？

薬剤師 小野 貴大

●災害に備えてお薬の予備の確保・自分のお薬情報の管理を

地震や豪雨などの大規模災害が発生すると、避難時にお薬を持ち出せない、混乱による薬の供給不足などの理由により、いつも通りにお薬が飲めない、使えない状況が起こり得ます。いつものお薬を急に服用できなくなってしまうと、その反動で病気の症状が悪化してしまうことがあります。



災害発生直後は、お薬の入手が難しい場合があるため、少なくとも3日分のお薬の予備が必要です。大規模災害であればさらに混乱が続く可能性もあるため、命にかかわる大切な薬を使っている人は7日分の予備を持っておくより安心です。外出先で被災してしまうことを想定して、普段から外出時にかばんの中に入れておくといでしょう。

災害時にお薬を持ち出せない場合には、お薬手帳が大いに役に立ちます。お薬手帳を携帯しておく、災害時にお薬が手元にない場合でもスムーズにお薬を処方してもらうことができます。

ハザードマップ(防災マップ)を確認しましょう！

介護支援専門員・防災士 友田 直子

自宅にハザードマップ(防災マップ)はありますか？

ハザードマップとは、自然災害の種類によって分けられている地図です。ハザードマップには『洪水』『土砂災害』『津波』『ため池』などがあります。

ハザードマップで、ご自宅付近の危険箇所を確認したことはありますか？ 避難場所までの行き来は大丈夫ですか？

必ず目につくところにハザードマップ(防災マップ)を常備・保管するようにしましょう！
家族や近隣の方と防災について話をする機会を持つようにしましょう！
また、避難所までの行き来が不安な方は災害時要援護者登録をしましょう。



金光病院の理念

地域の人々の「健康」と「命」を大切にします。

金光病院の基本方針

1. 急性期から終末期まですべての領域において全人的医療を行います。
2. 患者様の自立を支援し、早期在宅復帰を目指します。
3. 謙虚な心、礼節を忘れず、責任を持って最善の努力をします。
4. 研修・研鑽に励み、質の高い医療・看護を提供します。
5. 地域の中核病院として、周辺医療機関、施設との連携を推進します。

編集後記



秋と言えば、「食欲の秋」「芸術の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「行楽の秋」と言います。新米が取れ、秋刀魚、秋鮭、茄子、さつまいも、ぶどう、梨、栗、林檎、柿など旬の美味しいものも沢山あります。食事に旬のものを取り入れ、紅葉を眺めたり趣味を楽しんだりしながら夏の疲れを癒せるといいですね。



日本医療機能評価機構
医療機能認定病院